

北川の通信

発行 北川かっぱの会

<http://homepage3.nifty.com/kitagawakappanokai/>
<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

2015年 4月25日

vol. 107

新緑まったた
号

5/17(日) 春の北川クリーンアップやります



報告 「春のうららかウォーキング」を応援しました

3月22日、西武・狭山丘陵パートナーズが、春のうららかウォーキングを開催しました。北川かっぱの会はこれに協力、北山公園のガイドをしました。100名ほどが北山公園を訪れ、約30人のかたがガイドに参加されました。事前にメンバーが北川で展示用の水生生物を採取しました。僕は魚とりが苦手。タモ網をふりかざすものにもかからず。ダメもとで上流側に場所を変えてトウヨシノボリを捕まえボウズは免れましたが、この一匹だけ。ですが、大物のモクズガニなどを捕まえたメンバーもいて、展示水槽は大人気でした。水槽の横には北山公園パンフなども置き準備万端です。

自然ガイドは2回実施。「じゃ、ガイドの二回目、担当して」「えっ僕?」。質問攻撃にたじたじ、頭真っ白の、自然ガイドほろ苦デビューになりました。来年はバージョンアップしたワタクシをお見せしますので、ぜひまたご来場ください。(当日フリは無茶だよなー はんべえ)

報告 総会を開催しました

3月7日（土）、廻田公民館で「総会」を開催し、2014年の活動総括案と2015年の活動方針案、2014年の決算案、2015年の予算案、会則改正案が承認されました。また、役員については、代表や事務局長、会計担当は昨年と同様ですが、新たに5人の方に環境学習や編集、イベント、水辺保全を担当してもらうことになりました。なお、承認された2014年の活動総括と2015年の活動方針、会則については、ホームページで見られます（「北川かっぱの会」で検索）。総会の場で議論になった点は

- ①オオフサモの駆除については、毎回、少人数では大変なので、市と相談し、イベント的に駆除作業を考えたかどうか。3年前のように川に重機を入れた作業の可能性も検討したらどうか。
- ②東京湾のアユが北川に遡上できるよう、北川の落差工解消が重要だ。具体的工法の検討にあたっては、専門家の意見を聞きつつ、市と連携し実施したらどうか。
- ③大学生が参加しやすいイベントを行いたい。外来生物や希少種をテーマに、分析までしてもらえればなおよい。近く、かいぼり（池干し）が実施される可能性もあるので、その機会に支援会員になってもらう道もあるのではないかと（なお、今年度より大学生でも参加しやすい支援会員の制度を設けることとしました）。
- ④創設20周年記念事業は、パンフレットの作成（環境学習用で湿地や雑木林など特定の場所での使用をイメージしたもの）や、カヌー+焚火キャンプなどがよいのではないかと。
- ⑤予算案の中では、交通費は実費支給していく方向としたらどうか。
- ⑥ここ2～3年で、コアメンバーの若返りを図っていくべきだ（なお、新年度より、新たに5人の方に環境学習や編集、イベント、水辺保全の担当してもらうことになりました）。などでした。

この1年の活動についても、引き続き皆様方からのご支援をお願いいたします。なお、会員の皆様には「かっぱ通信107号（本号）」と一緒に決算や予算、新役員について別刷でお知らせしています。



■支援会員を設けます

総会では、会則の改正案（新たに支援会員の区分を新設する内容）について承認されました。支援会員とは、主として不定期のカンパで活動を支援していただける方を対象に、2000円（ただし、支援会員加入時点で学生の場合には1000円）の会費で2年間「かつば通信」や本会発行の出版物を送付するもので、活動を支援してくれる方の裾野を広げるために新設したものです。なお、これまでの一般会員（年会費3000円）の区分はこれまでどおりで、支援会員から一般会員への変更や、その逆の変更も可能です。現在、一般会員である皆様方には、引き続き一般会員としての加入をお願いできればと思います。

会員の皆様には、かつば通信108号（7月上旬発行予定）の送付に併せ、これまでの会費の納付状況をお知らせし、振込用紙（一般会員か支援会員かの区分を意思表示）を送付する予定です。

■創設20周年記念事業について

北川かつぱの会は、この5月に創設20周年を迎えます。北川かつぱの会は「八国山・北山公園」一帯の緑の保全と、その前を流れる北川の清流復活という夢を掲げ、市との協働をベースに北川クリーンアップや北山わんぱく夏まつり、北川の自然護岸化や魚道の設置、その後は子どもたちの環境学習支援や外来生物対策など、様々な取組みを行ってきました。

創設20周年を迎えるにあたり、緑の保全と清流復活という夢に、さらに一步、近づいていくための事業として、現在、新たなパンフレットの作成（主として環境学習用で、湿地や草地、雑木林などでの定点観察用をイメージしたもの）や、川ガキを養成していくためのカヌー+焚火キャンプの開催などについて検討中です。これら以外の事業も含め、皆様方からの企画、提案も大歓迎です。アイデアをお寄せください。

予告 かつば探検隊「笠取山」

多摩川の最初の一滴が流れ出すことで有名な奥秩父の「笠取山」ハイクを実施します。一般コースでなだらかなコースです。季節的にはシャクナゲと出会える可能性が高いと思われます。

日時；6月13日（土）雨天中止 **コース**；東村山5:30→車→作場平→笠取山往復→作場平（歩き5～6時間）→車→東村山17:00頃

持ち物；弁当、飲物、雨具など **費用**；ガソリン代や高速料金など（参加人数割 **申し込み**；参加希望の場合には、あらかじめメール等で申し込みください（メールの場合CZT12221@nifty.ne.jp）。

かっぱの楽校 生き物講座 77 クビキリギスって知ってますか？

ちょっと怖い名前ですが、バッタ目（直翅目）の昆虫、いわゆるバッタの仲間です。夜完全に暗くなってからジーと澄んだ連続音で変圧器の電気音のような音で鳴いているのを耳にした事があると思います。



このクビキリギスは鳴く虫の仲間、その年に一番早く鳴き出す虫です。早い年は、もう3月の終わり頃に泣き始めます。庭木でも草むらでも、街路樹でもいろんな場所で鳴き声を聞く事ができます。

鳴きはじめてのきっかけは18℃を超える事がめやすのようです。一年の過ごし方は、7月中旬から下旬にかけ幼虫として孵化し、9月下旬から10月頃に成虫となり、そのまま越冬します。そして翌年の5～6月に産卵をし、その後も相当数の個体が再び7月に入っても多くが生きているようです。

鳴き声を一番乗りで聞く事が出来るのは、越冬した個体が目覚めて鳴きはじめるからです。この声を聞くと、長かった寒い季節がやっと終わったことを感じてわくわくしてしまいます！さあ、桜も散ったし、今年も虫たちの楽しい季節がもう始まってすね。（中谷）

報告 八国山緑地ワイワイミーティング に参加しました

2月28日、好天のなか西武・狭山丘陵パートナーズ主催で実施され、かっぱの会からは5名が参加しました。

八国山の湧水と湿地帯の水環境をどう活用し、生き物を守っていくかがテーマでした。まず、踏切側の入り口すぐ側の湿地帯(写真)にあった畑がなくなり、平らに整備されていました。これにより、湿地帯の近く



に行けるようになりました。また、湿地帯の一部が水がたまるよう深く掘り、多様な生き物が住めることを意図したそうです。これから、暖かくなるにつれていろいろな生き物がこの湿地帯にも姿を見せるのでしょう。この場所は生き物を観察するのに貴重です。皆で見守って行きましょう。また、東京ダルマガエルは北山公園に生息していることは、パートナーズの皆さんの調査で確認済みです。この湿地帯に生息しているかは定かでないようですが、絶滅リスクを回避するのに北山公園から一部を移動させることも検討していただきたいと思います。

二つ池は、現状水量がほとんどなく、枯れ木、枯葉等で池が堆積されている状態で、誰も池に水が張られた状態を希望していました。掻いぼり、清掃等、皆さんは整備を望んでいます。

二つ池すぐ側の送電線の下の木々が見事に伐採されて、日が燦々と入り非常に明るくなりました。(写真) これにより昔あった植物が出てくる可能性の楽しみもあるようです。

多摩湖ふれあいセンターの意見交換会は、パートナーズさんが八国山の保全に真剣に取り組んでいると感じました。



報告 「狭山公園湧水の池」の 生き物調査に参加して

3月8日(日)午前中、狭山公園パークセンターの「狭山公園湧水の池」の生き物調査に参加しました。北川かっぱの会からは3名、狭山公園友の会のメンバーなど総勢11名ほどが参加。タモ網を使って生き物を採集し、テントの下でこんな生物がいるんだねなどとワイワイと話しながらソーティング作業をし、あわせて要注意外来生物のアメリカザリガニなどの駆除も行いました。

小雨模様で寒いあいにくの天気ながら、パークセンターの用意してくれた熱いお茶とお菓子でホッと、楽しく作業を終えることができました。

今年は合計15種が確認され、ワラジムシの仲間のミズムシ、アメリカザリガニ、貝類のカワニナ、オナシカワゲラ科の仲間などが多く見られました。マツモムシやキベリヒラタガムシ、東京都北多摩地域で準絶滅危惧のヤマトクロスジヘビトンボなどが見つかり、参加者から歓声が上がっていました。その一方、去年はいたヤゴ類が全く確認できませんでした。この調査に参加して3年目ですが、小さくとも貴重な水辺環境とそこに住む在来種の多様性を守っていくためにも、この活動を息長く継続したいと思いました。(久)





2015年5月～6月 活動スケジュール

ホは **ホ**ランティア募集 の略

性別、年齢、経験不問。HP、ブログ(検索:北川かっぱの会)

または直接会員にお知らせください

定例川そうじ **ホ**

毎月第2土曜 9-11時

5/9、6/13(土) 集合:北山小正門前

川端会議

5/16(土) 10:00～12:00

ふるさと歴史館 北山公園等の整備や管理についての市、市民団体、市民による意見交換会。どなたでも参加可能です。

春の北川クリーンアップ **ホ**

5/17(日) 10:00～12:00

将陣場橋、大関橋、宅部遺跡橋、または水道橋集合;雨天中止。長靴、手袋などを持参。

小学校土曜講座 **ホ**

会員皆さまのご協力をお願いします

北山小・ヤゴ救出作戦

5/30(土) 9～12時頃 北山小
雨天の場合は翌日に順延

富士見小+南台小

八国山昆虫採取

6/20(土) 10:30頃～八国山たいけんの里集合(予定)。雨天中止。

北山小・ホテル観察会

6/20(土) 18～20時頃 狭山公園パークセンター集合 雨天中止

富士見小+南台小+北山小

落合川へ行こう

6/27(土) 10～16時頃

東久留米南沢湧水 雨天中止

北川のオオフサモ駆除 **ホ**

5/16(土) 15:00～15:30頃 雨天中止
宅部遺跡橋集合 北川で増殖している特定外来生物オオフサモの駆除。長靴、手袋などを持参。

北山公園しょうちゃん池の **ホ**

アカミミガメ等駆除 小雨決行
(カゴアミ仕掛けと回収、各30分程度)

5/16(土) 9:00, 16:00

5/17(日) 12:00

6/19(金) 16:30

6/20(土) 9:00, 16:00



全国の川・一斉調査 **ホ**

6/7(日) 9:00～12:00 北川と前川の10箇所について水質調査や水底生物調査を実施;雨天決行。廻田公民館集会室集合

かっぱ探検隊 笠取山ハイク

6/13(土) 詳細は3頁記事を参照

定例会・夏まつり実行委員会

6/7(日) 12:00～13:00 廻田公民館
全国の川・一斉調査終了後に実施。
9月頃までの活動予定と夏まつりについて検討。誰でも参加可能です。

北山わんぱく夏まつり **ホ**

8/2(日)に開催予定です。

多摩湖緑地・原風景を守る会 活動日程

5/3 (第1日曜) 午前9:00～

16 (第3土曜) 午後1:30～

20 (第3水曜) 午後1:30～

6/7 (第1日曜) 午前9:00～

畑にて維持管理作業&収穫

北川かっぱの会 会議日程

5月5日(火) 16:30~18:30

臨時定例会 廻田公民館 (20周年
記念事業を中心に検討予定)

6月7日(日) 12:00~13:00

定例会 廻田公民館

今年度の会費の納入について

「報告 総会を開催しました」に掲載されていますが、2015年より新たに「支援会員」の区分を新設しました。この関係で新たな振込用紙を作成することになりますが、会員の皆様方への新たな振込用紙の送付は、次号の発行時である7月上旬となる見込みです。それまでの間は、勝手ながら一般会員(年会費3000円)としての振込のみ受付けさせていただきますので、ご了解ください。

寄付金に深謝

沙羅の会様 3000円

●編集後記 ようやく春の暖かさ、太陽の明るさが感じられるこのごろ。先週は奥多摩にカタクリを見に。しかし、季節の巡りが遅いのか、群生地ですっぽり見られない。ところが、シカよけの柵の中は、カタクリのうつむいたピンクの花が満開でした。シカの食害恐るべし。シカに罪はないのに、生態系が狂いだして生じた結果か。また、奥山の耕作放棄された棚田を見ながら、人口減少だけでは説明できない里山の荒廃を憂う。里山の環境の価値をどうみるのか、プライスレスと思っていた自然の効果を考え直したい。(遊星歯車)

かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方(参加、入退会自由)を広く募集しております。

●会費 年間3000円

「かっぱ通信」年5回をお送りします。

●問い合わせ・申込み先

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

●会費振込先

〔郵便振替 00120-6-104476〕

〔りそな銀行東村山支店

(普)3605694〕



加入者名 北川かっぱの会

●かっぱ通信は市内の公民館と図書館に置いてあります。

北川かっぱの会刊行物

『未来の川へ・北川復元プラン』北川復元プランのパイロットケースとして、北山公園周辺の北川が変わりつつあります。21世紀の未来の川の姿を探る一冊。頒価1000円 送料82円
新会員には無料贈呈

『北川流域マップー未来の川へー』北川公園、八国山を歩くための地図。流域の生き物ミニ図鑑付き。A2両面版 頒価200円

『八国山・北山公園の
生き物観察ガイド』
A2両面版の生き物ミニ図鑑と解説。
観察会などイベントで無償配布。

●発行:北川かっぱの会 連絡アドレス
CZT12221@nifty.ne.jp